

Hirata

平田機工株式会社

第57回定時株主総会



平田機工株式会社

第57期

- 事業報告
- 連結計算書類
- 計算書類

事業報告
(平成19年4月 1日～
平成20年3月31日)

企業集団の現況
当事業年度の事業の状況

事業の経過および成果

当期の概況

- 世界経済

- 景気の減速感が強まる

- ✓米国のサブプライムローン問題の影響

- ✓ドル安の進行

- ✓原油高に伴う原材料価格等への悪影響

- しかし、先進諸国および新興諸国とも概ね成長軌道を保持

当期の概況

- 当社グループ

- **自動車関連生産設備事業**

- ✓ 大口受注に支えられ堅調に推移

- **FPD関連生産設備事業**

- ✓ 平成18年度後半から平成19年度前半にかけて主要FPDメーカーの投資抑制の影響を一時的に受ける

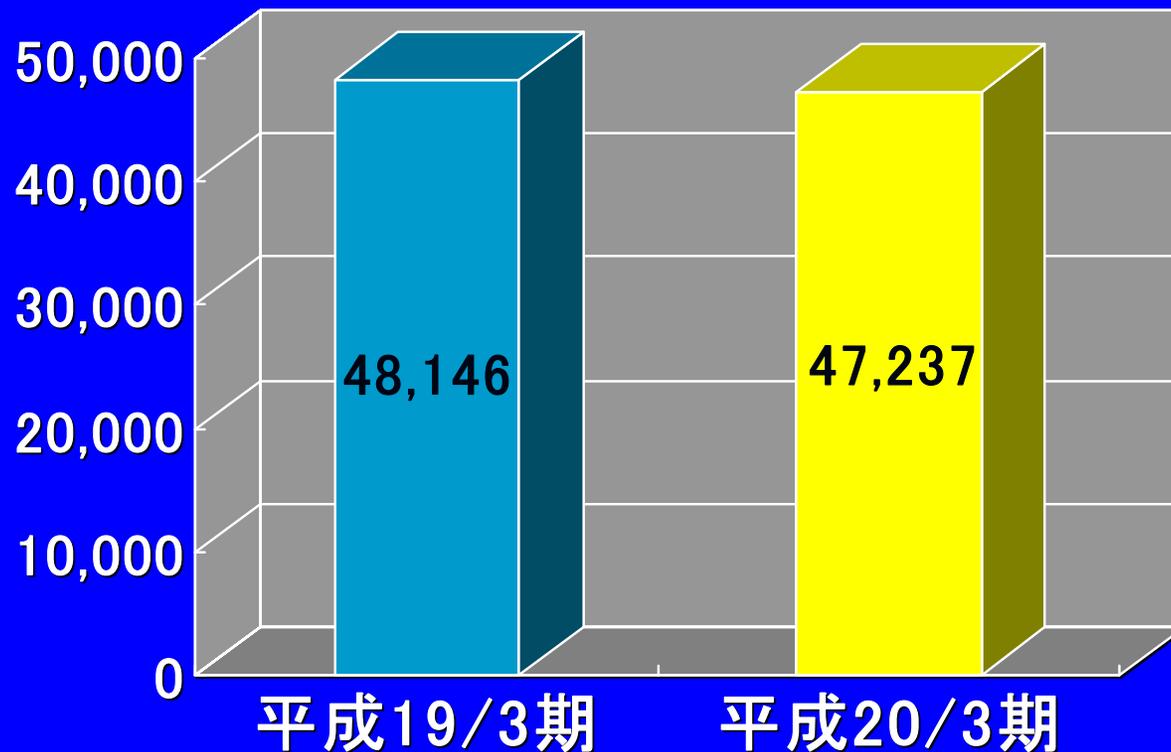
- **半導体関連生産設備事業**

- ✓ メモリー製品価格の急落による設備投資の手控えの影響を受ける

平成20年3月期 連結売上高

47,237百万円
(前年同期比 1.9%減)

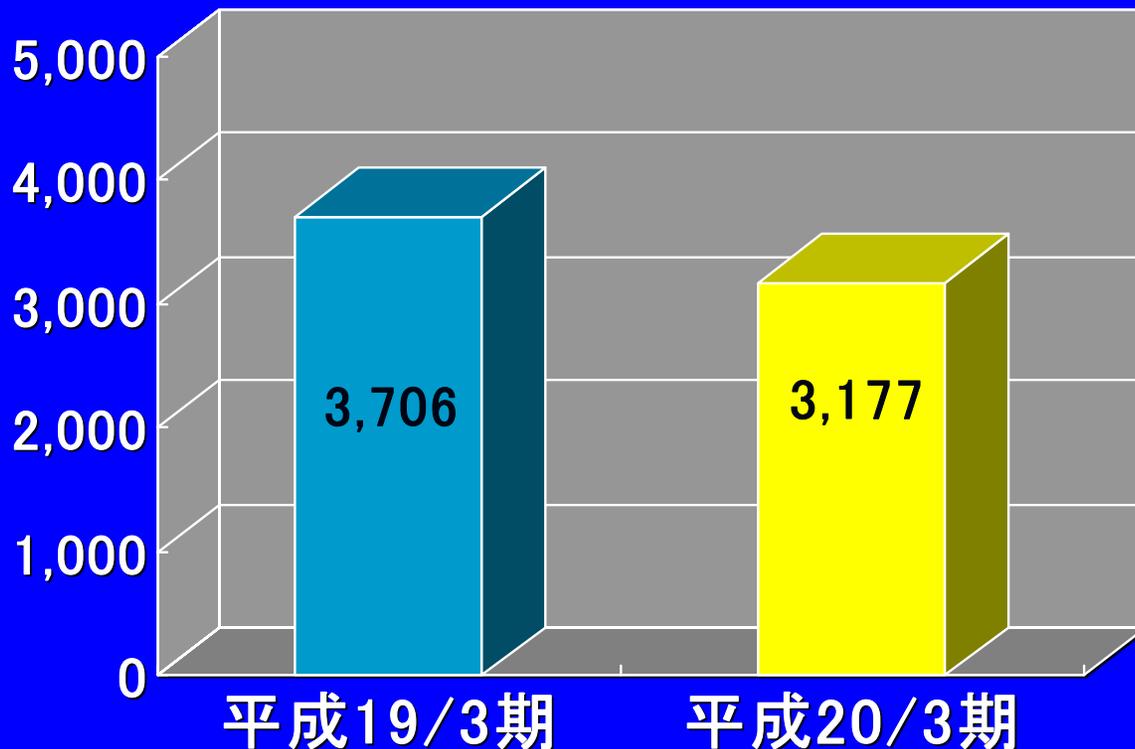
(単位:百万円)



平成20年3月期 連結営業利益

3,177百万円
(前年同期比 14.3%減)

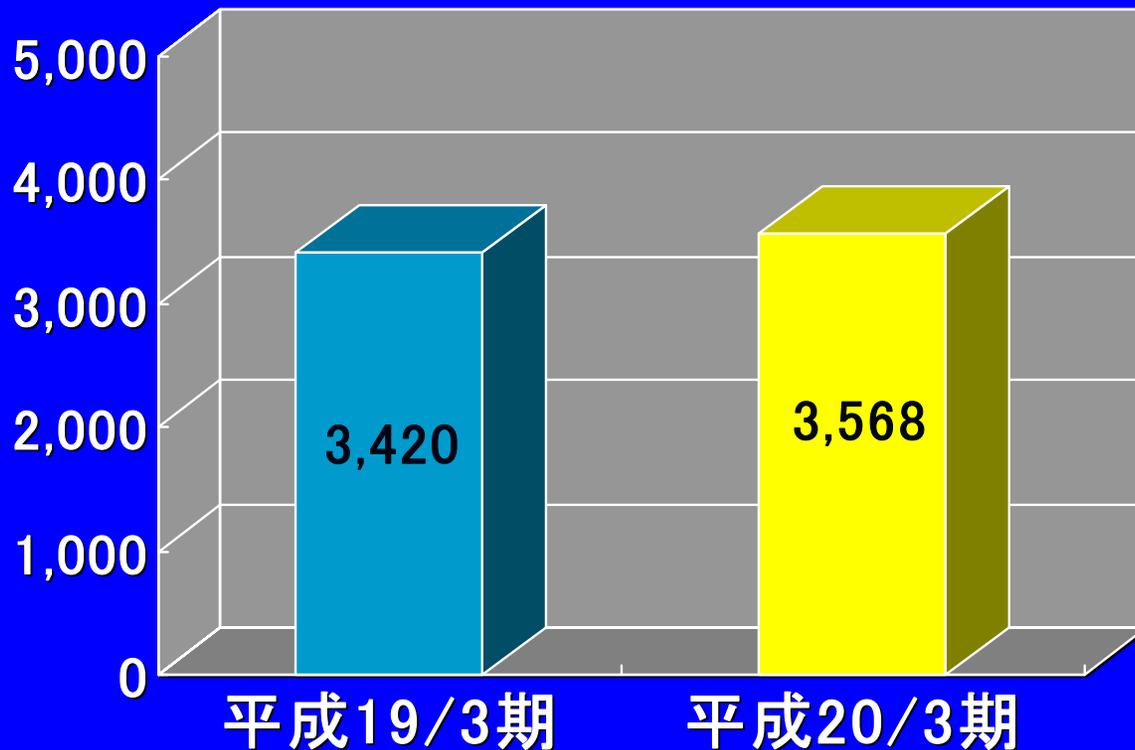
(単位:百万円)



平成20年3月期 連結経常利益

3,568百万円
(前年同期比 4.3%増)

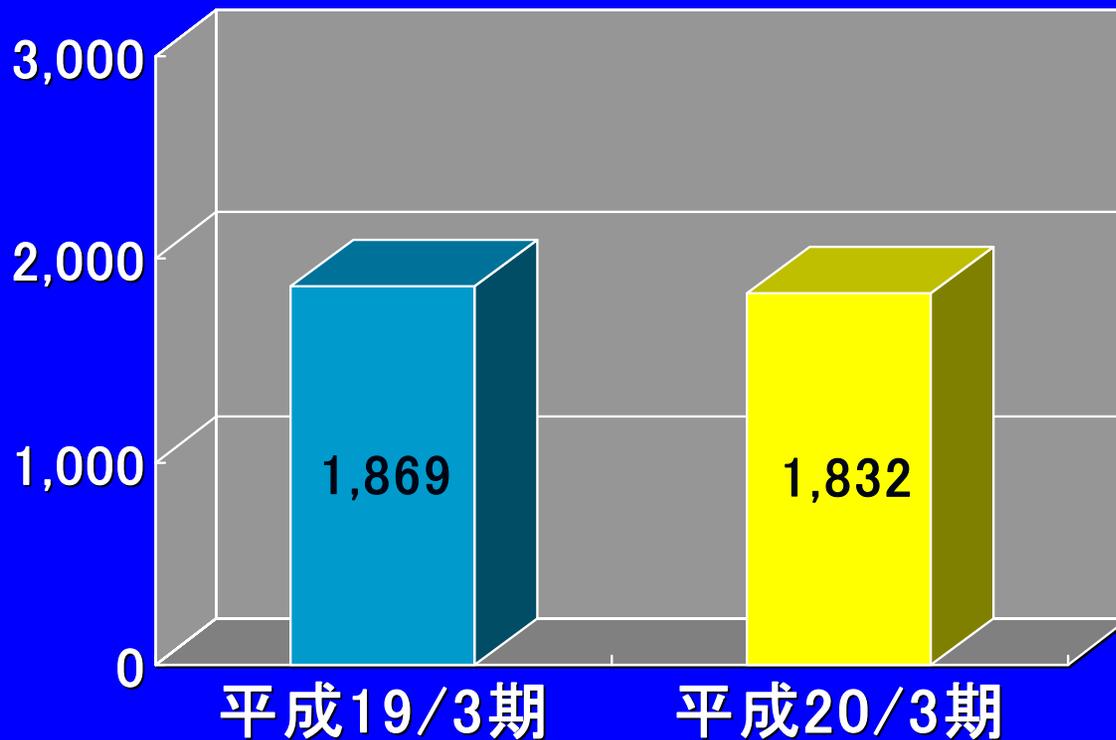
(単位:百万円)



平成20年3月期 連結当期純利益

1,832百万円
(前年同期比 2.0%減)

(単位:百万円)

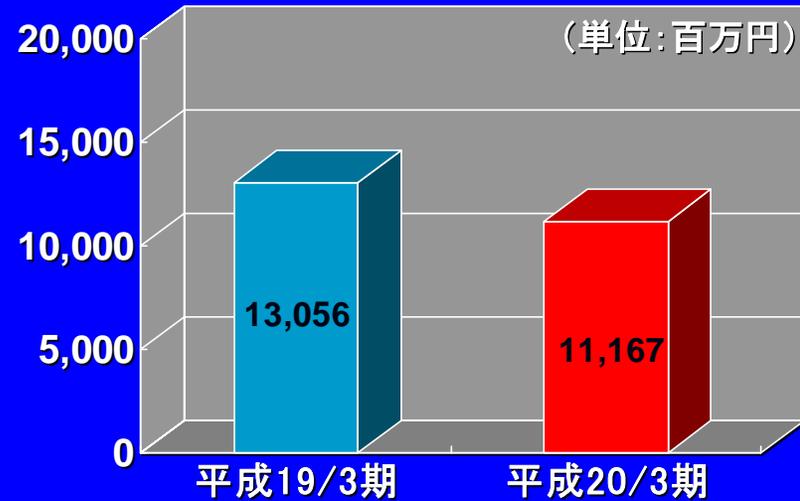


事業別の状況

自動車関連 生産設備事業

自動車関連生産設備事業

売上高 11,167百万円
前年同期比 14.5%減



大型エンジン組立設備



トランスミッション組立設備

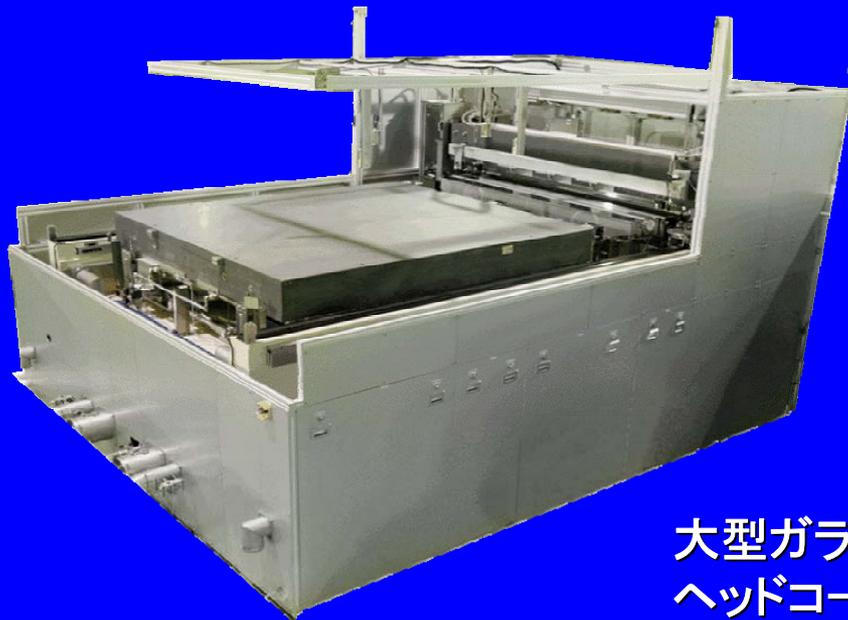
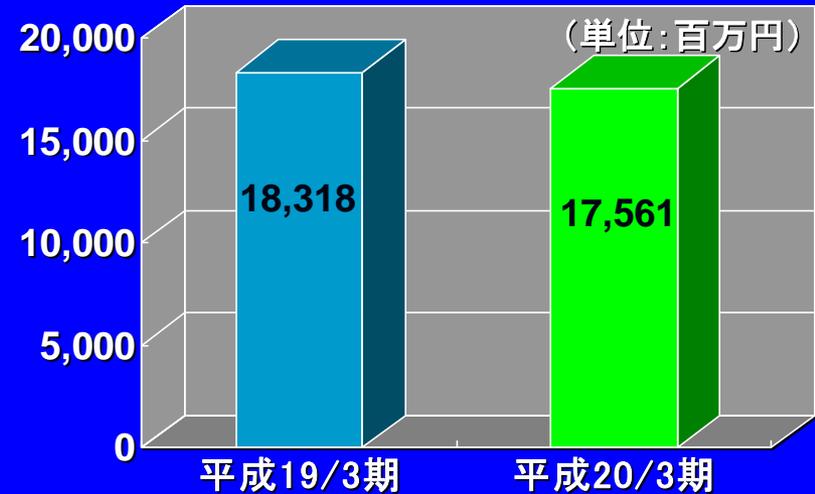


リフロー炉
(トヨタ技術開発賞受賞)

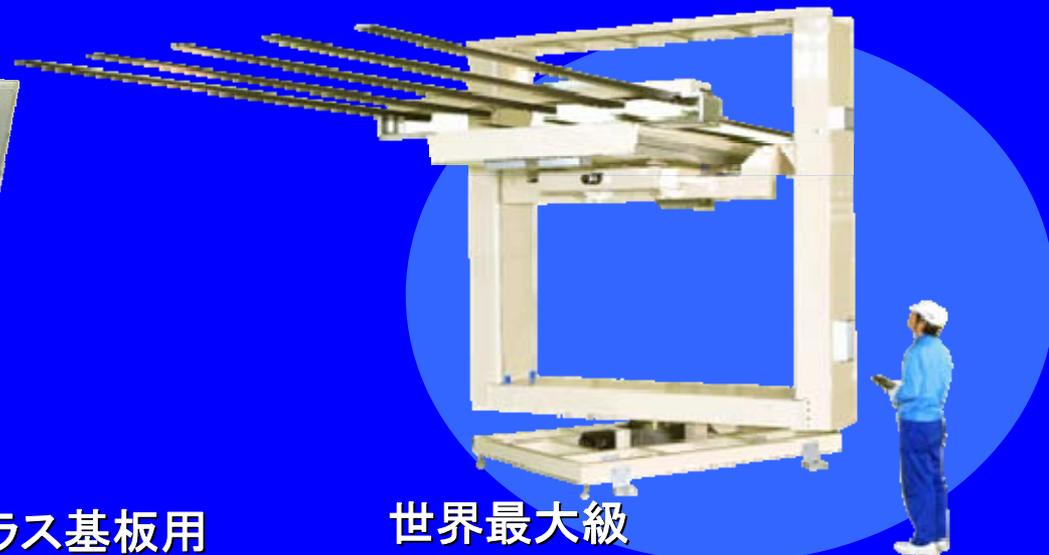
FPD関連 生産設備事業

FPD関連生産設備事業

売上高 17,561百万円
前年同期比 4.1%減



大型ガラス基板用
ヘッドコーター

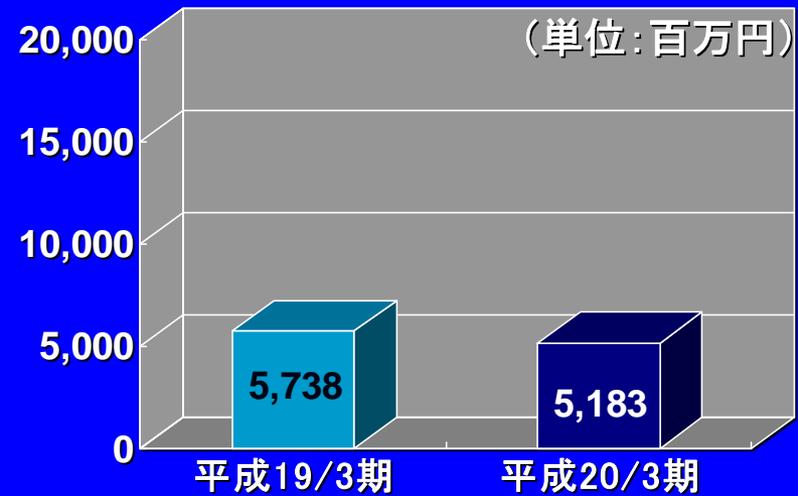


世界最大級
大型ガラス基板搬送ロボット

半導体関連 生産設備事業

半導体関連生産設備事業

売上高 5,183百万円
前年同期比 9.7%減



ロードポート
(FOUPオープナ)



EFEM
(Equipment Front End Module)

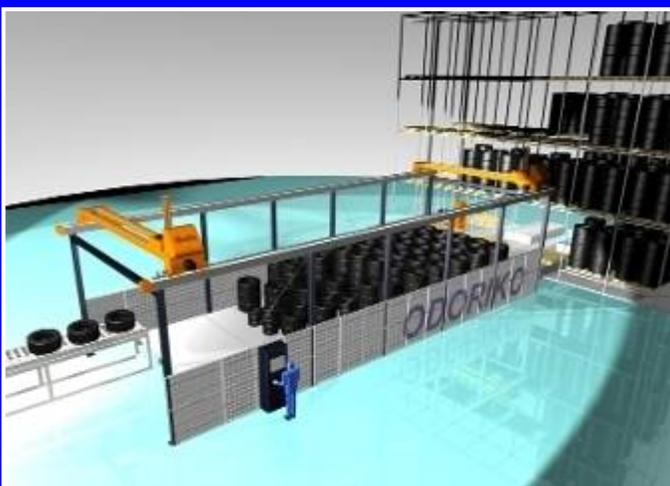
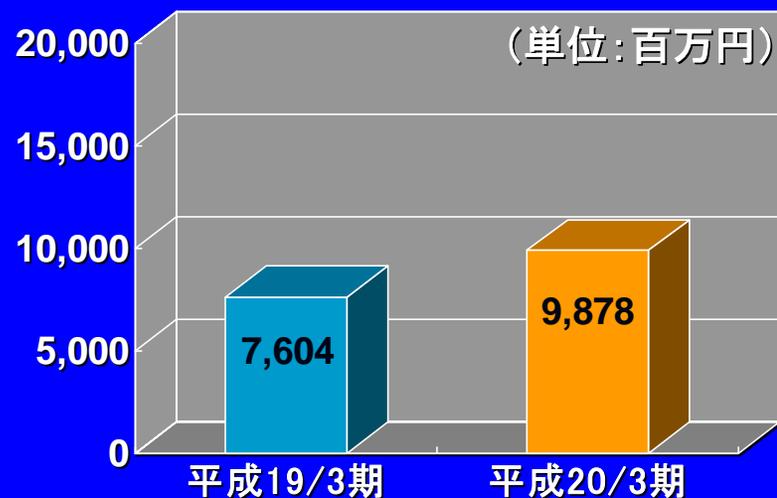


ウェハ搬送ロボット
(ツインアーム)

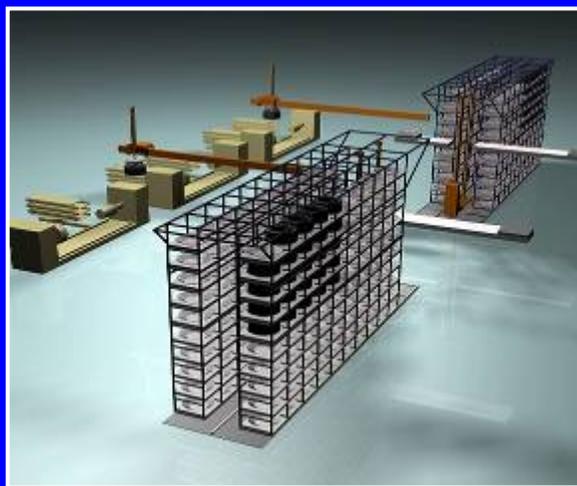
物流機器および家電関連 生産設備事業

物流機器および家電関連生産設備事業

売上高 9,878百万円
前年同期比 29.9%増



タイヤ仕分けラックレスストック



タイヤ自動倉庫



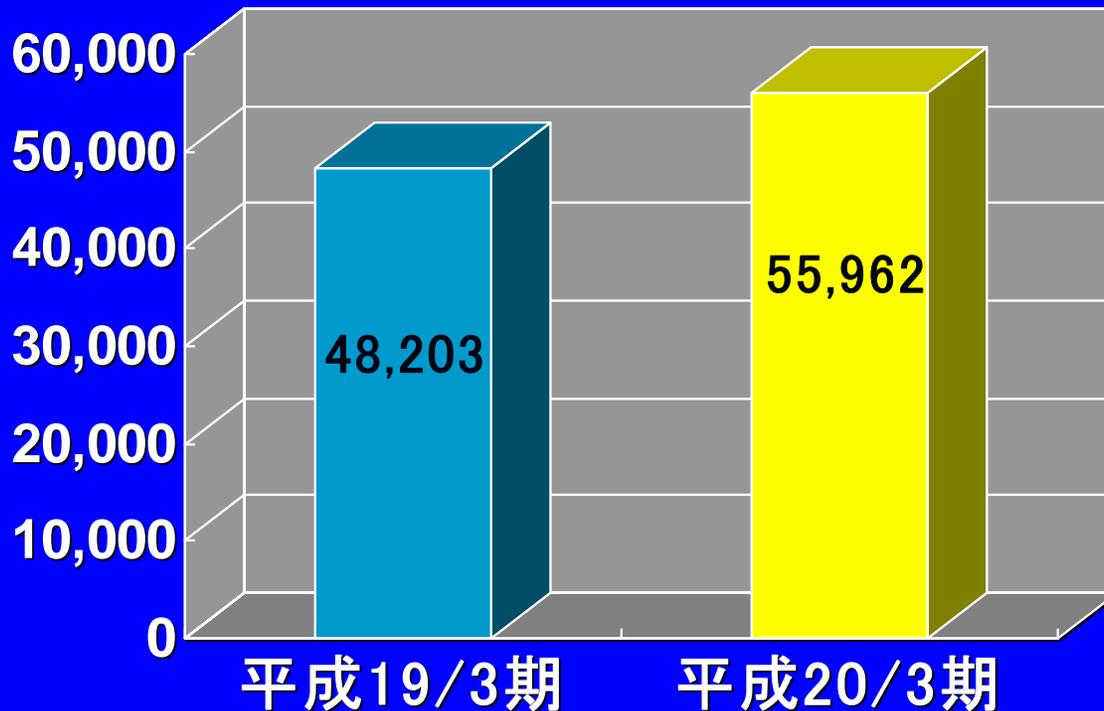
薄型テレビ自動組立設備

平成20年3月期 受注高

受注高 55,962百万円

前年同期比 16.1%増

(単位:百万円)



設備投資の状況

設備投資の状況

企業集団の設備投資総額

2,517百万円

当連結会計年度中に 完成、導入した主要設備

七城工場 土地・工場取得 537,283千円

製品：FPD関連生産設備
2008年3月稼働開始



当連結会計年度中に 完成、導入した主要設備

関東工場 大型五面加工機導入 172,738千円



当連結会計年度中に 完成、導入した主要設備

ロボット工場 クリーンルーム設備導入 46,569千円



当連結会計年度中に 完成、導入した主要設備

熊本工場 マシニングセンター導入 45,954千円



当連結会計年度中において 完成、導入した主要設備

太平興産株式会社 本社 新社屋建設 427,982千円
(現タイヘイテクノス株式会社)



当連結会計年度中において 継続中の主要設備

関西工場 工場増築 96,010千円

製品：FPD関連生産設備
2008年6月稼働開始



当連結会計年度中において 継続中の主要設備



**平田机工自動化設備
(上海)有限公司**

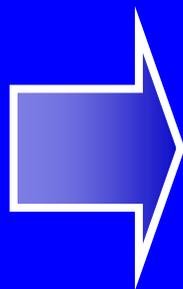
工場新築 564,407千円

製品：自動車関連、FPD関連、
タイヤ関連生産設備、各種搬送機器
2008年6月稼働開始

当連結会計年度中において 実施した重要な固定資産の売却、撤去、滅失

太平興産株式会社 本社旧社屋 撤去 59,518千円
(現タイヘイテクノス株式会社)

Taihei



TaiheiTechnos



太平興産株式会社については、平成20年4月1日より社名をタイヘイテクノス株式会社に変更しております。

資金調達の状況

資金調達の状況

平成19年6月20日に株式会社熊本ファミリー銀行との間に、無担保・無保証で総額30億円のコミットメントライン(融資枠)を設定いたしました。なお、この契約に基づく期末借入残高はありません。

- 事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況
- 他の会社の事業の譲受けの状況
- 吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況
- 他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況

につきましては、該当事項はございません。

- 直前3事業年度の財産および損益の状況
- 重要な親会社および子会社の状況
- 対処すべき課題  後程、詳細をご説明致します。
- 主要な事業内容
- 主要な営業所および工場
- 使用人の状況
- 主要な借入先の状況
- その他企業集団の現況に関する重要な事項

につきましては、招集ご通知の
5ページ～10ページをご参照下さい。

会社の現況

- 株式の状況
- 新株予約権等の状況
- 会社役員 の状況
- 会計監査人の状況
- 業務の適正を確保するための体制
- 会社の支配に関する基本方針

につきましては、招集ご通知の
11ページ～17ページをご参照下さい。

連結貸借対照表
(平成20年3月31日現在)

連結貸借対照表

主要科目	金額(千円)	増減率	主要科目	金額(千円)	増減率
資産の部			負債の部		
流動資産	39,066,420	+ 10.4%	流動負債	27,248,092	+ 15.5%
固定資産	20,350,450	+ 7.4%	固定負債	11,581,042	+ 3.8%
			負債合計	38,829,134	+ 11.7%
			純資産の部		
			資本金	2,633,962	0
			資本剰余金	2,322,634	0
			利益剰余金	11,293,342	+ 16.4%
			評価・換算差額等	4,225,113	▲ 11.6%
			純資産合計	20,587,736	+ 5.1%
資産合計	59,416,871	+ 9.3%	負債・純資産合計	59,416,871	+ 9.3%

連結損益計算書
(平成19年4月 1日～
平成20年3月31日)

連結損益計算書

主要科目	金額(千円)	増減率
売上高	47,237,548	▲ 1.9%
営業利益	3,177,923 (6.7%)	▲ 14.3%
経常利益	3,568,419 (7.6%)	+ 4.3%
当期純利益	1,832,264 (3.9%)	▲ 2.0%

- 連結株主資本等変動計算書
- 連結注記表

につきましては、招集ご通知の
20ページ～27ページをご参照下さい。

- ・ 貸借対照表
- ・ 損益計算書
- ・ 株主資本等変動計算書
- ・ 個別注記表

につきましては、招集ご通知の
28ページ～37ページをご参照下さい。

対処すべき課題

平成20年度は、「持続的な成長を可能にする基礎づくり」を第一の目的とした中期経営計画「1・2・3・4計画」の最終年度として、目標を達成すべく、4つの施策を重点的に取り組んでまいります。

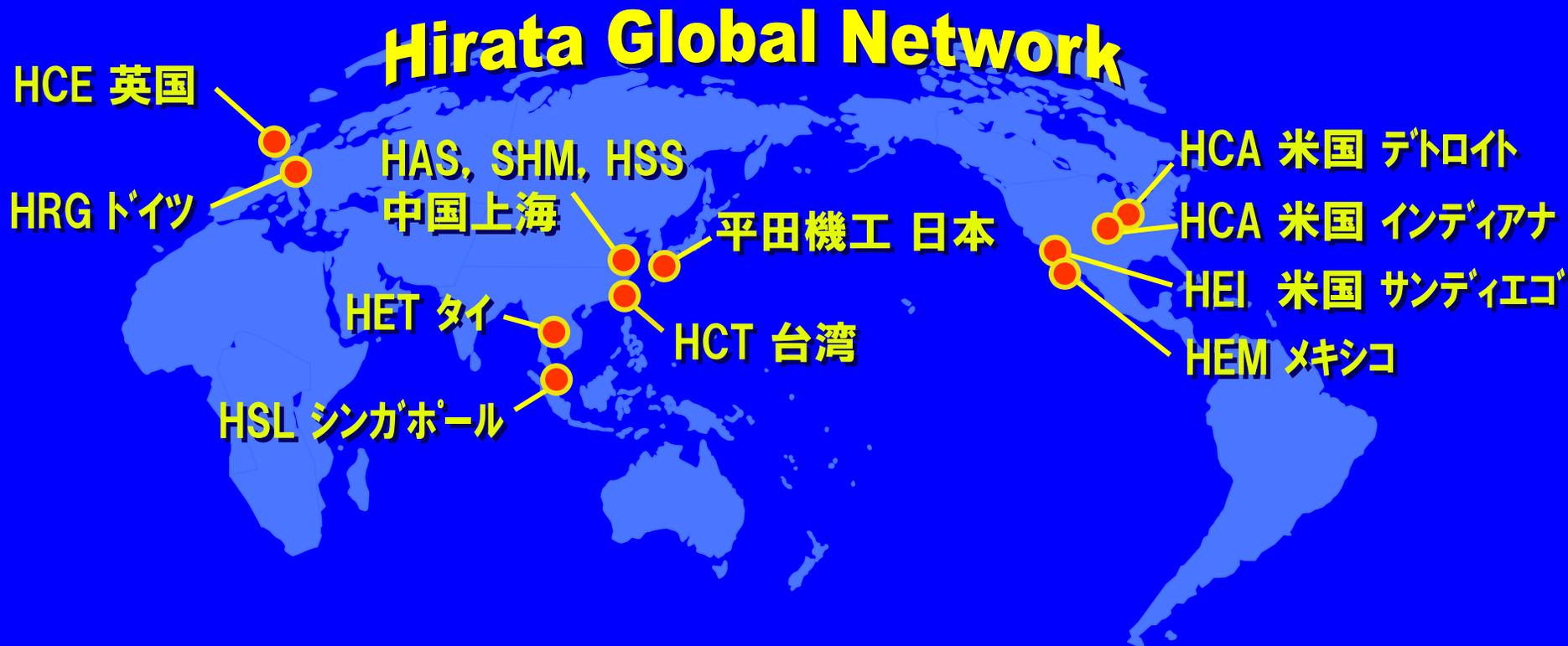
- グローバルな事業活動の本格化
- 収益力強化
- 技術開発、製品開発力の強化
- 内部統制システムの強化

グローバルな事業活動の強化

景気の減速傾向の中でも持続的な受注・売上の拡大に向けた、本社と子会社および子会社間の連携を一層強化

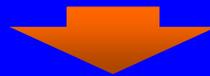


積極的な販売活動を展開



グローバルな事業活動の強化

中国現地法人 平田机工自動化設備(上海)有限公司
については、平成20年6月を目処に本格稼働



成長市場である中国地域での戦略を強化し
事業展開を加速させる

平田机工自動化設備(上海)有限公司 [HAS]



工場内部



最新鋭 塗装工場



試運転中のエンジン組立設備

収益力強化

本中期経営計画で実行しているリードタイム短縮、社内加工生産量拡大活動など、より合理的、効率的な生産活動に取り組む



原価低減を進める

お客様との取引関係ならびにサービス・販売体制の充実に努める



利益面でも質の高い受注を獲得する

技術開発、製品開発力の強化

当社の基礎技術であるピック・アンド・キャリー技術の維持・強化を図るためにコアセンターを新設



生産システムを構成するロボットをはじめ、搬送機器等の開発および開発の効率化を進める



ロボット・搬送機器

内部統制システムの強化

内部統制システムをより強固にすることに加え、
J-SOX対応の業務システムを実施



客観性・透明性の高い業務プロセスに取り組む



Hirata

The Global Production Engineering Company